第４　環境基本計画

本市は、平成１５年１２月に「碧南市環境基本条例」を制定し、市民、事業者、行政が一体となって「持続可能な社会」を創りあげることを目的として、平成１６年３月に「碧南市環境基本計画」を策定しました。現在は第２次計画を推進しています。本計画に基づく１７のリーディングプロジェクトの進捗状況は下記のとおりです。

１　自然環境の保全

(1) 白砂青松プロジェクト

かつての白砂青松を復元させ、市民から遠くなった海辺を、いつかどこかに取り戻そうとする方向性を示し、環境保全の大切さと市民それぞれが環境に果たす役割を再認識してもらう。

No.	事業名	事業内容	実績
1	松並木管理 （公園緑地課）	前浜地区と川口地区の間にある松並木の松くい虫防除など定期的な管理	前浜緑地松並木管理

(2) 水路・河川浄化プロジェクト

水質の汚濁が進行している水路・河川の浄化を図る。

No.	事業名	事業内容	実績
1	流域モニタリング調査 （市民会議）	あいち水循環再生指標を用いた定期的な水質検査を実施	新川地区 公有水面　2地点
2	河川・海域等水質調査 （環境課）	市内の河川、油ヶ淵、衣浦湾で毎月水質調査を実施	市内　9地点
3	廃食用油回収（環境課）	家庭から出る天ぷら油等の回収	廃食用油　840ℓ回収
4	広域的連携事業 （環境課）	矢作川沿岸水質保全対策協議会、豊かな海“三河湾”環境再生推進協議会等、協議会における広域的な連携	協議会活動の実施
5	浄化槽設置整備事業補助事業 （環境課）	小型合併処理浄化槽設置費の一部補助	補助基数　17基
6	公共下水道整備 （下水道課）	公共下水道整備の効率的かつ計画的推進及び供用開始区域内の早期接続	普及率　73.7% 整備率　71.7%

前浜松並木

廃食用油回収

(3) 矢作川ふれあいプロジェクト

母なる矢作川に親しみ、矢作川の残された自然環境（水質・動植物）を保全する。

No.	事　業　名	事　業　内　容	実　績
1	矢作川水源基金事業 （経営企画課）	矢作川流域の地域交流を図るため矢作川上下交流バスツアーを実施（隔年実施）	平成 26 年 7 月 31 日 羽布ダム・香恋の里 平成27年度実績なし 平成28年度実績なし
2	碧南市特別採捕連絡協議会への支援 （農業水産課）	碧南市特別採捕連絡協議会が行なう事業への支援協力	国交省河川事務所や小学校との連絡調整
3	おさんぽかんさつ会 （水族館）	矢作川の河口で春を感じよう！ 矢作川周辺の生物や植物の観察会	受講者　35 人

(4) よみがえれ油ヶ淵プロジェクト

改善が進まない水質、緑地の少ない碧南に清らかな水と緑を回復する。

No.	事　業　名	事　業　内　容	実　績
1	油ヶ淵水環境モニタリングへの参加(市民会議･西端小学校･西端中学校他)	愛知県が主催する油ヶ淵水環境モニタリングに参加し定期的な水質調査を実施	実施回数　各 12 回
2	油ヶ淵水質浄化促進協議会 （環境課）	愛知県と油ヶ淵流域４市の連携事業 ①油ヶ淵浄化デー（一斉清掃） ②アクション油ヶ淵（啓発イベント）	①　参加者　561 人 ごみ収集　270 kg ②　碧南市開催
3	ボランティア支援 （環境課）	ボランティア団体の活動に協力	油ヶ淵の葦刈り等
4	油ヶ渕漁業協同組合支援 （農業水産課）	油ヶ渕漁業協同組合への支援・協力	油ヶ淵周辺の廃棄物等の回収・処分
5	ホタル保護活動支援 （公園緑地課）	ボランティア団体のほたる育成の場として油ヶ渕遊園地内に提供	ホタル放流や鑑賞会開催
6	清流ルネッサンスⅡ事業 （下水道課）	愛知県と流域４市で第二期水環境改善緊急行動計画事業を推進	西端下水道普及率市街化区域　100%

油ヶ淵水環境モニタリング

油ヶ淵浄化デー（一斉清掃）

(5) みどり再生プロジェクト

目にみえるみどりを増やし、そこに集う生き物と人間が共存できるみどり豊かな碧南にする。

No.	事業名	事業内容	実績
1	グリーンカーテン事業（環境課）	ゴーヤなどによる緑のカーテンを公共施設に設置、収穫した実は市民配布	実施施設　20ヶ所
2	緑化保全事業（公園緑地課）	良好な自然環境の確保と美観と風致を維持するため樹木や樹林の保護に対する補助	保存樹木　6本 保存樹林　28ケ所
3	市民緑化推進（公園緑地課）	緑化を推進するため新たに生垣を設置する経費の一部を補助	補助件数　1件
4	都市緑化推進（公園緑地課）	あいち森と緑づくり都市緑化推進事業交付金を受け、公共及び民間緑化を推進するための経費の一部を補助	補助件数　3件
5	花いっぱい推進（公園緑地課）	街路植樹帯及び公園等で花や景観の維持管理に努める団体に花苗や資材等を支給	対象団体　32団体
6	碧南レールパーク整備事業（公園緑地課）	名鉄三河線跡地を公園として整備することにより緑化を推進	住民1人あたり都市公園面積　5.67㎡
7	幼稚園、保育園・小中学校緑化推進（庶務課、こども課）	園内及び校内の鉢植えや花壇整備、野菜栽培、樹木剪定などを実施	市立全校で実施
8	公共施設緑化推進（関係各課）	公共施設の緑化推進及び維持管理	緑化面積　77,135㎡ 緑化率　12.4%
9	ビオトープ造成（水族館）	みどりとの共存、楽しみながら学べる教育活動や市民の憩いの場としての機能、希少種の保護・啓発のためビオトープを設置	建設中（平成３１年３月完成予定）

(6) 外来種駆除推進プロジェクト

市内に広く分布し生態系に悪影響を及ぼしている外来種の駆除を進めるとともに、市民に正しい知識の普及と啓発を進める。

No.	事業名	事業内容	実績
1	オオキンケイギク啓発駆除活動　（環境課）	碧南高校生徒と連携した外来植物であるオオキンケイギクの啓発駆除活動を実施	一斉除去　1回 民家啓発駆除　2回

グリーンカーテン（保育園）

オオキンケイギク民家啓発駆除

2　まちづくり

(1) おとましい（勿体ない）推進プロジェクト

忘れかけている「おとましい（勿体（もったい）ない）」の精神を啓発し、大量消費、大量廃棄のライフスタイルを改善する。資源循環型社会を構築する。

No.	事業名	事業内容	実績
1	一般廃棄物基本計画策定（環境課）	ごみ処理計画の見直し後継計画としての一般廃棄物処理基本計画の推進	平成21年度3月に策定し推進
2	食品ロス啓発活動（市民会議）	「食品ロス」を減らすため市内催し物で啓発活動	ふれあいフェスティバル等にブース出展
3	分別収集（環境課）	各地区・町内会の協力のもと３Ｒ運動を住民・事業者・行政が連携して推進	資源ごみｽﾃｰｼｮﾝ97所 分別収集量 1,722,979 kg
4	ごみ減量意識啓発出前講座（環境課）	ごみの分別及び３Ｒ意識啓発のため地区や学校関係に出前講座を開設	開催　5回

(2) 身近な乗り物プロジェクト

エネルギー消費の少ない交通手段や公共交通機関の利用推進等により、大気汚染防止や地球温暖化防止を図る。

No.	事業名	事業内容	実績
1	パーク＆ライド管理（資産活用課）	公共交通機関の利用促進のため、駅付近にパーク＆ライド等を設置	設置　2ヶ所 収容台数　52台
2	低公害車導入（資産活用課）	公用車として、ハイブリッド自動車及び低燃費認定自動車の導入推進	導入率　66.3%
3	市内巡回バス「くるくるバス」運営（商工課）	高齢者や障害者等交通弱者の利便を図り広く住民の地域社会参加を促進するため無料バスを運行	利用者　130,373人
4	電気自動車充電設備管理（環境課）	市役所来庁者向け電気自動車充電スタンド利用推進	利用実績　514回
5	自転車歩行者道の整備（土木課）	自転車が安全に走行できるよう自転車と歩行者が通れる自転車歩行者道を整備	市道権現線整備事業（第一期） 用地取得1486.0㎡ (93.2%)

くるくるバス（市内循環バス）

碧南市役所東駐車場　充電スタンド

(3) へきなんの景観（風景）保存・創造プロジェクト

先人から受け継いだ建物や環境を保全して、次世代以降に碧南らしい町並みや生活環境を残す。水辺のまち「碧南」らしい景観を形成する。

No.	事業名	事業内容	実績
1	地区別景色を集める会・景色を語る会 （都市計画課）	景色を集める会、景色を語る会	景色を眺める場所探し 調査地点　24 箇所

(4) その他、まちづくりに関する活動

No.	事業名	事業内容	実績
1	春の清掃週間 （環境課）	5 月 30 日(ごみゼロの日)を含む1週間を、環境美化･ごみ減量化等について考え行動する週間とし、うち1日を一斉清掃の日とする	参加者　3,000 人 収集量　2.5ｔ
2	秋のクリンピーときれいな街づくり　（環境課）	児童生徒を始め市民及び団体による市内一斉清掃	参加者　9,000 人 収集量　4.6ｔ
3	市内の環境監視 （環境課）	ＮＯｘやＳＯｘ等の大気環境調査、市内各地の環境騒音調査等を実施	市内各地で実施
4	公害防止に関する協定 （環境課）	臨海工業地帯の事業所と公害防止に関する協定を締結し、市独自の上乗せ基準の設定や公害測定結果の報告等、公害発生の未然防止対策を実施	締結数　135 協定

3　ひとづくり

(1) 環境リーダー養成プロジェクト

リーディングプロジェクト等の目標達成に向け、率先して環境活動を継続的に推進させることができる人材の養成、あるいは環境活動を啓発するための講座を開設する。

No.	事業名	事業内容	実績
1	環境リーダー養成講座 （市民会議）	率先して環境活動に取り組む人材を養成するための環境学習講座を開設	回数　3 回 受講者　41 人
2	おさんぽかんさつ会 （水族館）	①春の田んぼで田植え体験をしてみよう！ ②秋の田んぼで稲刈り体験をしてみよう！	①受講者　66 人 ②受講者　50 人
3	自然観察会 （水族館）	①豊田の森で遊ぼう！ ②海の生き物魚っちんぐ！	①受講者　32 人 ②受講者　35 人

環境リーダー養成講座（野鳥観察会）

おさんぽかんさつ会（矢作川河川敷）

(2) みんなでやろまい７万人の「私の環境宣言」プロジェクト

環境をよくする、あるいはこれ以上悪くしないために、自分たちでできる身近なことを「私の環境宣言」として宣言してもらい、それを実行することによって、碧南市の環境を保全し、さらに向上させる。

No.	事業名	事業内容	実績
1	環境宣言推進 （市民会議）	市民及び事業所等における環境宣言登録の促進	登録者数 27,516 人 （累計）

(3) 碧（みどり）の道　里親プロジェクト

碧南の公園の未来像づくりとともに、公園などの管理・運営を市民と行政が一緒に取り組むことよって、市民が自分たちの道路や公園として大切にする気運を高める。

No.	事業名	事業内容	実績
1	碧の道里親プロジェクト （市民会議）	道路等の特定の公共用地において、市民等による定期的な美化活動を推進	登録団体　22 団体 個人　1,971 人
2	公園等愛護会報償金交付 （公園緑地課）	公園愛護及び美化活動推進のため公園の清掃や除草を行う団体に報償金を交付	交付　33 団体 管理公園緑地 34 ヶ所

市イベントにおける環境宣言募集

碧の道里親プロジェクト看板

(4) みんなでつくろまい「碧南環境マップ」プロジェクト

小中学校の児童等市民の参加で、碧南を探索しながら、緑地や植物分布、生物分布、碧南市の素敵な所、宝になる所、残したい所及び改善したい所等をマップ化する活動を通じて、市民の環境への関心を高め、環境をより良くする行動を実践する人を増やす。

No.	事業名	事業内容	実績
1	生きもの調査隊 （水族館）	市内小学生を対象に市内の生きものを調査し、分布マップを作製	アメリカザリガニマップを作製

(5) 土、食大切プロジェクト

土や食を大切にする農作業を体験する機会を設けることによって、食と環境に関心のある市民を増やす。さらに次世代を担う子どもたちの土、食への関心を高める。それによって､農業者の減農薬･有機栽培等の環境保全型農業への取り組みを促進する。

No.	事業名	事業内容	実績
1	エコクッキング教室 （環境課）	地産地消、食器用洗剤の利用を最低限にする等の環境意識を高める料理教室を開催	親子受講者　32 人
2	地産地消推進 （農業水産課）	①河方ふれあい体験農園野菜もぎとり体験 ②碧南産さつま芋購入助成 ③地元農産物を使った体験教室 ④地元農産物を使った料理教室等	幼稚園・保育園 保育園 小学校 団体
3	減農薬資材普及推進 （農業水産課）	フェロモントラップなどの減農薬資材の普及を推進	薬剤購入補助 2 団体
4	環境保全型農業の産地形成　（農業水産課）	県やＪＡと連携して、エコファーマーなど環境保全型農業を推進	継続実施

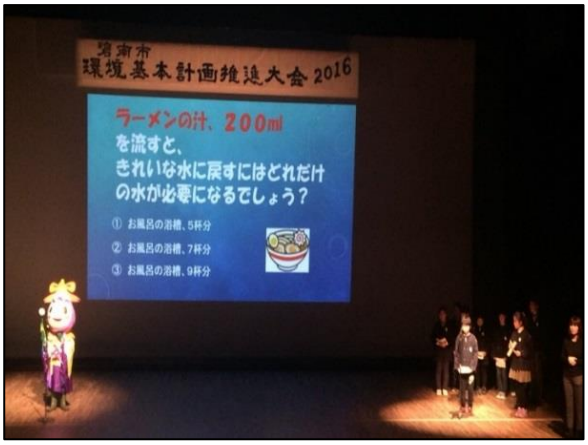
体験農園野菜もぎとり体験

親子エコクッキング教室

(6) その他、ひとづくりに関する活動

No.	事業名	事業内容	実績
1	環境保全ポスター募集 （環境課）	市内中学生を対象に環境保全ポスターを募集し、環境について考える機会をつくる	応募数　144 点
2	広報へきなんでの啓発 （環境課）	広報へきなんに環境特集として「環境月間」について掲載し市民に広く啓発する	広報６月１日号に環境特集を掲載
3	環境基本計画推進大会 （環境課）	環境基本計画の進捗状況の報告及び市民等の率先的な環境活動の発表	芸術文化ホール 入場者数　154 人
4	地域環境保全委員 （市民会議）	愛知県環境基本条例に基づき、地域の環境把握や環境意識の推進をする委員の選出	担当地区を分けて２名を選出
5	すいぞくかん環境掲示板 （水族館）	小学校の環境学習の成果やサマースクール生き物調査隊の結果を公表	水族館内で３月頃に展示

中学生環境保全ポスター（市長賞）



環境基本計画推進大会

4　循環

(1) 生ごみ活用循環プロジェクト

生ごみを資源としてとらえ、堆肥化を推進することにより、可燃ごみの減量を図る。

No.	事業名	事業内容	実績
1	保育園生ごみ処理実績（環境課）	保育園５園に導入した生ごみ処理機による生ごみの処理	処理量　5,619.6kg
2	生ごみ処理機・コンポスト購入補助　（環境課）	家庭用生ごみ処理機及び生ごみ堆肥化容器の購入費の一部補助	生ごみ処理機 33 台 コンポスト　19 台
3	生ごみ処理キット無料配布　（市民会議）	市内催し物にて発泡スチロールで作製した生ごみ処理キットを配布	配布数　20 基

(2) 再生可能エネルギー（太陽光等）利活用推進プロジェクト

太陽光等の自然エネルギーの利活用を推進することでCO_2排出量の削減に寄与する。

No.	事業名	事業内容	実績
1	公共施設太陽光発電屋根貸し事業（資産活用課）	公共施設の屋根や屋上を太陽光発電設置場所として提供することで導入を推進	設置施設　13 箇所
2	スマートハウス設備設置費補助　（環境課）	住宅用の太陽光発電設備、燃料電池、リチウムイオン蓄電池、次世代自動車充給電設備、エネルギー管理システム（ＨＥＭＳ）を設置する費用の補助	太陽光発電 128 件 燃料電池　5 件 蓄電池　31 件 充給電設備　0 件 ＨＥＭＳ　25 件
3	公共施設への自然エネルギー導入推進　（建築課）	公共施設に自然エネルギー（太陽光発電）の利活用を推進	設置施設　12 箇所 （うち新設 0 箇所）

(3) 天の恵み　雨水利用プロジェクト

水資源の有効活用と水不足の緩和のために、雨水の利用を促進する。

No.	事　業　名	事　業　内　容	実　績
1	市役所本庁舎での雨水利用　（資産活用課）	市役所本庁舎にて雨水を貯留し洗車や花壇の水やりやトイレ等で再利用	設置施設　１箇所
2	公共施設における中水利用の推進　（建築課）	公共施設に中水(雨水）の利用を推進	設置施設　14 箇所（うち新設１箇所【鷲塚公民館】）
3	浄化槽転用貯留槽設置の補助　（下水道課）	下水道により不用となる浄化槽を雨水貯留施設に転用することの一部補助	補助件数　１件
4	雨水貯留槽設置補助（下水道課）	雨水貯留層を設置することの補助	補助件数　４件
5	打ち水大作戦（市民会議）	市庁舎で溜めた雨水を利用し、体感温度の低下及びもったいない意識を啓発するため市民を交えて打ち水を実施	元気ッスへきなん１回

(4) その他、循環に関する活動

No.	事　業　名	事　業　内　容	実　績
1	農業用使用済プラスチック等の適正処理（農業水産課）	ＪＡ・農家と連携した使用済プラスチックやビニールの適正処理	廃ビニール　5.8t 廃ポリ　39.5t 廃マルチ　72.8t
2	再資源化製品の公共事業への率先利用促進（土木課）	再資源化製品の公共事業への率先利用を促進	継続実施
3	建築廃材の分別・再資源化推進　（建築課）	建設廃棄物について分別の徹底、再資源化の促進と啓発	継続実施
4	節水啓発　（水道課）	節水に関する情報のホームページ掲載	常時掲載

公共施設太陽光発電設備（市役所）

元気ッス！へきなん　打ち水大作戦

※事業名の欄の中でカッコ内は担当部局を表します。「市民会議」とあるのは、「へきなん市民環境会議」が担当した事業です